

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す
2. 山城/ルート 鳳凰三山・甲武信ヶ岳
3. 交通手段 車
4. 行動記 <入山日 2017年5月26日><下山日 2017年5月27日>

○鳳凰三山 5月26日

日帰り	山行	9時間30分	休憩	40分	合計	10時間10分						
S	青木鉱泉	05:30	07:09	南精進ヶ滝	07:11	08:36	白糸の滝	08:39	09:59	鳳凰小屋	10:22	
	11:27	アカヌケ沢の頭	11:28	11:58	鳳凰小屋分岐	12:03	12:33	鳳凰山	12:36	12:53	薬師岳	12:56
	13:32	御座石	15:00	中道登山口	15:40	青木鉱泉駐車場	G					

○甲武信ヶ岳 5月27日

日帰り	山行	7時間38分	休憩	39分	合計	8時間17分						
S	毛木平	05:17	05:46	水場(五里観音)	07:10	十文字峠	07:20	十文字小屋	07:30	08:25	大山	08:29
	09:10	武信白岩山(北峰)	09:17	武信白岩山	09:29	尻岩	10:29	三宝山	10:34	10:36	三宝山	
	11:10	甲武信ヶ岳	11:19	11:30	2353m地点	11:38	千曲川・信濃川水源地標	11:47	12:26	なめ滝		
	13:05	慰霊碑	13:07	13:15	大山祇神社	13:34	毛木平	13:34	ゴール地点	G		

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

- a) 予定のルート・日程で行動出来たか?
予定通
- b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか?
無し

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- 道の駅白州は前泊仮眠に適している。南アの天然水汲み場、東屋、トイレがあり、建物の軒下にテントも張れそうです。甲斐駒黒戸尾根登山口は近い。
- 青木鉱泉へは一部未舗装部があるが問題ない。
- 往路ドンドコ沢ルート、復路中道ルートは急登が続く結構しんどいコースである。鳳凰小屋手前から残雪が残っていて夏道が不明瞭な箇所が数か所あった。この数日入山者がいなかったのか、トレースもはっきりしない。鳳凰小屋は閉鎖中であった。この時期はまだ登る人がいないからだろうか。天候が悪くオベリスクはぼんやり見えたが岩が濡れているのでスルー。三山の尾根上は雪が無かったが東斜面にはまだたっぷり雪が残っている。一部雪面のトラバースもあり。観音岳で南御室小屋から来た若い男性4人Gに会う。薬師岳小屋は営業していない情報をもらい薬師岳から中道ルートで青木鉱泉に下る。この4人G以外に登山者には出会わなかった。あてにしていたバッチの入手ができなかった。
- 毛木平はトイレもあり舗装された綺麗な駐車場です。
- シャクナゲが咲き誇る十文字小屋でバッチを購入。大山は展望の良い開けた岩山のピーク。埼玉県最高峰である三宝山(2483m)までは樹林帯の尾根伝いに登る。甲武信ヶ岳山頂は展望が良い。大きな富士山も望めるが人が多いのですぐに下山。
- 千曲川の水源地標は水が滴下している所である。この一滴からやがて千曲川になり新潟県で信濃川となって日本海へ。日本一の大河の始まる地点です。でもなんかショボかった。

○気になっていた川上村の広大な真っ白い畑は高原野菜のレタスだった。全面マルチの畑にまさに今が植込み作業中、お話を伺うと90円、100円では採算が取れないとのこと、全て人の手で植込み、収穫を行うそうです。大変な作業です。



鳳凰小屋を過ぎると残雪が多くなり夏道が不明瞭



地藏岳・オベリスクはぼんやり見えてますが登るのは止めておきます。



賽の河原



生きています～



下山も時々夏道を外すのでルーファイが必要



毛木平は綺麗な駐車場



十文字小屋



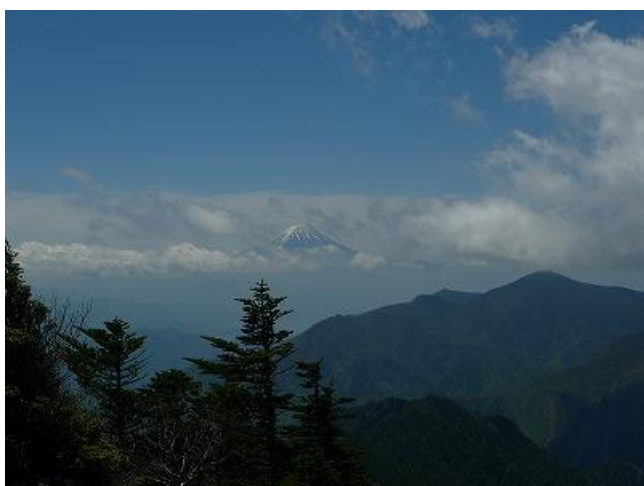
たくましい～



シャクナゲの山でした



威風堂々 これぞ百名山！



でっかい富士山



山の上からも見えたこの白い正体は・・・・・・・・



高原野菜のレタスでした



人海戦術の大変な作業です



川上村はレタスの産地
一つ一つ丁寧に人の手で植えていきます



清里側からの八ヶ岳は新鮮です。